



→右側にはTWSのT66-GTを装着。モータースポーツ譲りのスベックが走りを磨く。キャリバーのクリアランスもしっかりと確保されている



1.オーバーフェンダーにタイトなマッチングを見せるエクスリート115F。フィンのように見えるマルチスポークの美しさが、スパルタンさのなかに華やかさをプラスする 2.もちろんメイドインジャパンの刻印あり。リム端を一段落としてアクセントにしている 3.ボルトホールを巧みにV字スポークへと取り込むことで、センターパッケージを小さく、スポークをより長く見せることに成功している 4.強力な走りのJCWゆえにブレーキは大型なものが備わっているが、キャリバーのクリアランスは問題ナシ。撮影車では+5mmのスペーサーを追加することでツラを合わせている

af imp  
PRO SHOP  
WORKS

# PARADOX

問●パラドックス TEL.083-921-0303 www.paradox-mini.jp

MINI JCW

## 攻めのスタイルを貫くF54JCW 戦闘的に磨き込まれた シリーズ最速モデル

JCWの性能を引き上げるためのモディファイを施したパラドックスキーとなったのは、日本製のエアロと同じく日本製の鍛造ホイールだった

写真●木村博道 文●熊崎圭輔 (af imp.)



←センターストライプにあわせて、リップの中央部分を赤くペイント。さらにグリルにも差し色として赤を入れてコーディネート

→エキゾーストにはレムスをチョイス。大径のセンター2本出しレイアウトがJCWのキャラクターにぴったりとマッチングしている



**SPEC**  
ホイール  
TWS EXlete 115F Monoblock 7.5x18+43  
TWS T66-GT 8x18+45  
タイヤ  
ヨコハマSFドライブ 205/40R18  
足回り  
ビルシュタインB14  
エクステリア  
GIOMICエアロ(フロント/サイド/リア/ウイング)  
チューニング  
レムス・エキゾースト  
インテリア  
レカロ・スポーツスター

JCWに相応しい仕立てだ。

く、日本発のミニ専門チューナーとして人気のジオミック製をチョイス。大ぶりなウイングや、エッジを効かせたリップなど、そのスタイリングはJCWのもつキャラクターを研ぎ出したかのよう。ギミック的なデザインが似合うのはミニならではの、レッド×ブラックの色遣いも含めて、走りを強くイメージさせるディテールが散りばめられている。

そんなスパルタンテイストに満ちたJCWの足元にインストールされているのは、こちらも日本製の鍛造ホイールブランドTWS。今季新作モデルであるエクスリート115Fモノブロックを早速投入している。

5対のV字スポーク間に1本細身のスポークを追加した3x5のレイアウトは、高い緊張感を作り出す。絞り込んだ贅肉のないフォルムは、走りのJCWに完璧にマッチングする。レーシーな姿勢で仕立てたパラドックスのF54JCW。足元の鍛造ホイールから放たれる凄みが、過激さをさらに際立たせている。日本製アイテムを使ったストイックコーデ、JCWに相応しい仕立てだ。

### スパルタン仕立ての トップ・オブ・ミニ

JCW、最強のグレードとしてミニファミリーの頂点に君臨する刺激的なシリーズだ。クラシックミニのチューナーであるジョン・クーバーの名を冠するだけに、パフォーマンスはレギュラーモデルを遙かに凌ぎ、その走りは実に過激。そんなJCWをベースに、さらに磨き込んでいったのが、山口のミニ専門店、パラドックスの仕立てたこのクルマだ。

まずエアロは、JCW純正ではな

